

科目区分	一般教養(選択科目)			
授業名	美容美術Ⅱ(色彩)		担当講師	
内容 (授業概要)	上級資格取得に向け検定対策を中心に、色彩全般色を見分ける技能、「色彩効果」としてのパーソナルカラーの上級理論を学ぶ。30時間実施。		学科	美容学科
			学年クラス	2年
			設定時期	前期
			回数	色彩30回
			時間数	1回=1時限 50分
			時間数	30時間
目標	カラーの種類や組み合わせを理解させ、サロンワークで活かせるような似合わせの知識を身に付ける。授業を通して色彩全般の基礎知識と色を見分ける技能を身に付け、各人の肌色や雰囲気合った色彩を判別することができるようになり、メイクアップやネイル等の施術で、顧客に似合う色味の選択やアドバイス等ができるようになる。色彩技能パーソナルカラー検定モジュール(中級)取得を目指す。			
授業計画	美容美術Ⅱ (色彩)	30h	1~3回	4つの要素と比較のポイント 色相/明度/彩度/清濁/トーン
			4~6回	フォーシーズンのコーディネート
			7~9回	パーソナルカラー自己診断
				ベースカラー/明度/彩度/清濁 フォーシーズンチェック
			10~12回	パーソナルカラー活用テクニック
			13~15回	メンズカラーコーディネート
			16~18回	エイジングカラーの効果
			19~21回	メイクアップとヘアカラー
			22~24回	色のしくみ
			25~30回	検定試験対策
授業方法	教科書を中心に授業展開し、検定合格に向けた講義形式(ロールプレイングを織り交ぜながら)			
評価方法	出席率10%・授業態度10%・課題及びレポート評価80% (課題・模擬試験による習熟チェックの結果により評価を行う。)			
教員紹介	パーソナルカラー協会認定講師として活躍中の講師である。 実務経験に基づいたパーソナルカラー理論の授業が特徴的。			
教科書	日本パーソナルカラー協会 テキスト			
用具	教科書、カラーチャート、問題集、ハサミ、ノリ			
履修上の 注意事項	自身で用意する用具が多いので、忘れ物がないように注意すること			